八戸市立町畑小学校　学校だより　　２０１８　第１２号

まつぼっくり

町小ＨＰ

まつぼちゃん

平成３０年２月２６日　発行　　校長　蔦 林 洋 司

オリンピックを上まわる熱戦！

―町小なわとび大会―

２月８日（木）に行った町小なわとび大会は、これまでで最も盛り上がった大会になったと思っています。

その理由の一つは、第一部の紅白対抗団体戦（右表）で、赤組・白組ともに３勝３敗で引き分けとなりました。（試合方法は、難しい交差跳び（５点）からはじめ、引っかかったらあや跳び（３点）→後ろ跳び（２点）→前跳び（１点）と挑戦します。規定の時間が過ぎたときに何跳びだったかでその点数をもらい、組毎に合計します。1･2年生は後ろ跳びからスタート。）

学年	時間	赤組	白組
１年	1分	◎１４	８
２年	1分30秒	◎３９	２８
３年	2分	１９	◎２８
４年	2分30秒	２７	◎４７
５年	3分	２９	◎３３
６年	3分	◎５１	３７
	勝敗	3勝	3勝

二つ目の理由は、１年生から６年生までの全員の合計得点が、一昨年は２７５点、昨年は３１８点（43点増加）、今年は３６０点（42点増加）と児童一人一人のレベルがアップしているのです。

三つ目は、二重とびで６年の内城智哉くんが、町小歴代２位の記録２７９回を出してチャンピオンになったことです。準優勝の６年川村恭也くん（昨年の優勝者）は２６２回跳んで歴代５位の記録。いずれも自己ベストでした。

最後に、全員でバンザイをしました。（裏面に個人記録）

下学年チャンピオン
2年十文字結希くん

3月の予定

日	月	火	水	木	金	土
			２／２８ 児童朝会 ◆職員会議	３／１	２ 体育館の ワックスがけ	３
４	５ 卒業式場準備	６	７ 音楽朝会	８	９ 防災教育の日	１０
１１	１２ 防災の学習 PTA 役員会	１３ ５時間授業	１４ 卒業式予行 ◆職員会議	１５ 卒業式場準備 午前授業	１６ 卒業証書 授与式	１７
１８	１９	２０	２１ 春分の日	２２	２３ 東中一日入学	２４
２５	２６ 修了式 離任式	２７	２８	２９	３０	３１

入賞おめでとう！

文集「はちのへ」作文の部
入選　４年　松橋茉里奈

青森県幼児小中学校毛筆書写紙上展
読売秀作賞　４年　安藤陽香里

第３３回 棟方志功大賞
県下小中学生あおもり版画まつり
入選　４年　新井谷希色
入選　５年　石川璃乃
入選　６年　川村恭也
入選　６年　種市七海
入選　６年　白座煌介

第８回八戸市小学生バレーボール選抜大会
優秀選手賞　５年　石川璃乃

第５２回 八戸市小学校図画工作展
＜描画の部　入選＞
１年 一ノ渡陽渚　１年 蛯名恵叶　２年 瀧田実愛
４年 井上　仁　５年 田中佑子　６年 坂下麟太郎
６年 工藤　葵
＜版画の部　入選＞
２年 大下幸秀　２年 十文字結希　２年中村晃健
３年 下田中花穏　４年 梅津将希
＜工作の部　入選＞
１年 濱口大樹　２年 坂下美月　２年 山田奈々
３年 谷崎美羽　４年 渡辺璃子　４年 吉田ゆめ
５年 桶本明莉　６年 川村恭也

第４６回 八戸市ふれあい作品展
入賞　２年　森山　琉　入賞　６年　金山澤早希
入賞　３年　姥神聖也　入賞　６年　小屋敷夢奈
入賞　３年　木幡龍聖　入賞　６年　内城智哉
入賞　３年　城下隼斗

開校120周年記念 町小エピソード vol.3

上水道・市営バス町畑線ともに開通の喜び

昭和42年7月17日「町畑地区振興会によって、地区の水道水、バス開通祝賀会が開催される。一般区民多数参集、児童も日の丸を持って祝賀し、花を添える。まさに町畑の文化史を飾るにふさわしい日である。」学校沿革史に、第5代校長の阿部千代吉先生が「町畑全体の夜明け」と感動的に書いている。

昭和42年7月17日市営バス一番バス到着

さらに、開校80周年記念誌には、上水道の開通について「町畑の地層は井戸を掘っても、限られた場所しか水脈がなく、旧部落民にとっても、入居その日から水の確保に悩み通した団地民にとっても待望の一瞬であった。学校にとっても水の確保は開校以来の懸案であった。その日の歓喜は、旗行列にも価した。」と記されている。

一番バスを待って沿道に並ぶ地区の方々

第一桜ヶ丘ロータリーから小学校まで水道管の埋設工事をし、合わせて車の通れなかった小久保の細い道（現在のバス道路）の整備も進められた。当時市営バスに勤務されていた細越光夫さん(元連合町内会長）たちの尽力で、待望の市営バスが開通し、同日一番バスを迎えた。（写真=現在の校門付近）

児童も阿部千代吉校長とともに国旗を振り歓迎

いずれの事業も私費を投じて行われたことに驚くとともに、町畑の先達たちの熱意に感動する。

その頃の先生方の通勤は、朝は南部バスで「野場」で降りて歩き、帰りは旭ヶ丘団地から市営バスに乗ったそうである。児童数は64名で4学級（単学級２、複式学級２）、担任の先生は4人なので4日に1回は宿直があり、2日分の食料を持ってバス停から片道３０分歩くのはさすがに大変だったと回想している。

平成29年度 なわとび大会・二重とびの部

	順位	下学年の部（1～3年生）		順位	上学年の部（5～6年生）	
入賞	1位	十文字結希（2年）	110回	1位	内城　智哉（6年）	279回
	2位	前田　春風（3年）	96回	2位	川村　恭也（6年）	262回
	3位	山本　彩絢（3年）	80回	3位	山下　悠人（5年）	212回
	3位	馬渡　瑛都（2年）	80回	4位	榎本　結斗（4年）	195回
	5位	竹原　優杏（3年）	76回	5位	渡辺　結翔（6年）	176回
6位～10位	6位	深川大空翔（3年）	61回	6位	江藤　仁哉（6年）	162回
	6位	井上　空　（3年）	61回	7位	佐々木佑太朗（6年）	161回
	8位	大西　美海（2年）	60回	8位	北嶋　柚亜（5年）	156回
	9位	川村　一織（3年）	53回	9位	早野　綾莉（4年）	154回
	10位	瀧田　実愛（2年）	51回	10位	中野　寿梨（5年）	128回

二重とび　歴代チャンピオン

二重とびの記録（下学年）

平成24年	齋藤聖奈 3年 208回	中2
平成25年	桶本未来 3年 88回	中1
平成26年	佐々木優歌 3年 96回	小6
平成27年	山下悠人 3年 158回	小5
平成28年	大坂　柊 3年 203回	小4
平成29年	十文字結希 2年 110回	

二重とびの記録（上学年）

平成24年	河津大斗 6年 307回	高2
平成25年	齋藤依織 5年 266回	中3
平成26年	林下昂矢 6年 265回	中3
平成27年	石橋沙希 6年 217回	中2
平成28年	川村恭也 5年 196回	小6
平成29年	内城智哉 6年 279回	

6年間の歴代記録　上位者200回以上

歴代1位　H２４　３０７回　河津大斗（6年）　現在 高校2年
歴代2位　H２９　２７９回　内城智哉（6年）　※今年度
歴代3位　H２５　２６６回　斎藤依織（5年）　現在 中学3年
歴代4位　H２６　２６５回　林下昂矢（6年）　現在 中学3年
歴代5位　H２９　２６２回　川村恭也（6年）　※今年度
歴代6位　H２７　２１７回　石橋沙希（6年）　現在 中学2年
歴代7位　H２９　２１２回　山下悠人（5年）　※今年度
歴代8位　H２４　２０８回　斎藤聖奈（3年）　現在 中学2年
歴代9位　H２８　２０３回　大坂　柊（3年）　現在 小学4年